

<個別案件確認表（東京都）>

東京都担当確認年月日 令和3年5月24日

東京都作業部会確認年月日 令和3年5月25日

事業名 輸送支援スタッフ等人件費、備品

案件名 会場輸送関連業務委託（39 競技会場）

確認の視点	東京都の見解	備考	
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・本件は、大会関係者の車両及び歩行者を誘導するスタッフ及び誘導に必要な資機材等を調達するものであり、大会運営上必要な業務である。 ・経費負担の基本的な考え方は、平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであり、パラ経費の組織委員会 2：国 1：都 1 である。 		
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	<ul style="list-style-type: none"> ・本件は、大会運営の一環として行う事業であることから、運営主体である組織委員会が一括して執行することが効率的、効果的である。 ・組織委員会が一括して実施することで、関係各部門との横断的な調整が可能であり効率的である。 		
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・本件は、大会関係者等の車両及び歩行者を誘導するスタッフ及び誘導に必要な資機材等を調達するものであり、大会運営及び輸送業務を円滑に進めるために不可欠である。 ・多数の誘導スタッフを確保するためには、募集期間を十分に確保する必要があるため、現時点で手続きを進める必要がある。 	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・組織委員会から業務内容を詳細にヒアリングするとともに、提示された会場輸送の人員配置計画等により、都の積算基準（調査・設計編）などを参考に委託料や業務内容の妥当性を確認している。 ・大会本番時の配置箇所を考慮し、数量が必要最低限となるよう精査を行うことで経費削減に向けた取り組みを実施している。 	
	納得性	<ul style="list-style-type: none"> ・本件は、人員配置計画等をもとにした競技会場の会場輸送における誘導スタッフ配置、それに伴う資機材の調達であり、組織委員会から業務内容を詳細にヒアリングするとともに配置計画等により業務内容を確認している。 	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・大会運営の一環として行う事業であることから、パラ経費については公費負担の対象として適切である。 ・発注額がV5予算内であることを確認している。 ・観客数の上限を踏まえて、ポスト数の見直しを図るなど、引き続き、経費が最小限のものとなるよう抑制・削減に取り組むこと。 		

*公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。